

確かな学びを育むために

「マレーシアからのお客様」

2025.10.8



1～3年生の教室にマレーシアからのお客様が来られました。

生徒たちはとても楽しそうに、そして一生懸命英語を使って伝えようとしていました。

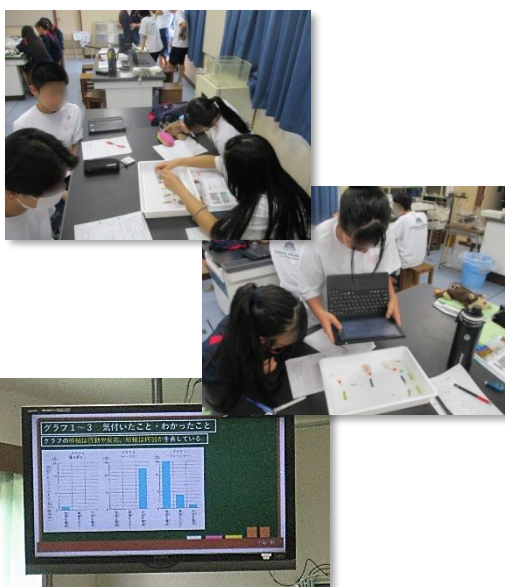
こんな風に、自分が知識として学んできたことを使うことによって語学力が向上し、英語の学力も伸びてくると思います。

生徒たちはとてもいい経験をしていました。

3年生の教室では、マレーシアの生徒と折り紙の「鶴」を一緒に作るために、英語でどうやったら伝わるのかを考えながら、一生懸命にお話をしていました。こんなときには、「伝わる」という経験も大切ですが、「今しゃべった言葉では伝わらないからどうしよう」と考えて別の伝え方を選ぶ経験も大切だと思います。

「探究活動をしています」

2025.9.12



3年生の理科の「酸・アルカリと塩」という分野で、身の回りにある液体の酸・アルカリを予想し、pH試験紙をつかって実験した結果を協力してスライドにまとめる探究活動を行いました。

洗剤や、コーヒー、醤油などの身の回りにある液体を自分たちで考えて持ち寄って実験をしていました。

根拠をもって予想し、実際に実験をした結果から分かったことをまとめる探究活動は、これから理科以外の教科でも必要となってくる活動です。

1年生の国語の授業では、筆者が実験した結果のグラフから分かったことを自分の言葉でまとめるという授業を行っています。理科でも国語でも結果から分かったことを考えてまとめる力をつけていきたいと考え実践しています。

「2 学期の授業が始まりました」

2025.9.5



今回は写真を AI でアニメ風に加工してみました。求めている雰囲気やAIに出してもらおうための「プロンプト」(指示)を考えるのが大切だと思いました。

夏休みも終わり、実力テスト返しも終えて2学期の授業が本格的に始まりました。1学期の復習から授業を行っていることも多いです。

2年生の数学の授業では、問題を「学び合い」ながら解決していました。授業をみにいくと「わからないから教えて」とすぐに言える雰囲気は素敵だなと思いました。

3年生の社会の授業では、3年間の語句をまとめた冊子から小テストをして、知識の定着を図っています。

「English speaking test」

2025.7.11



2年生の5時間目の英語の授業でスピーキングテストが行われていました。

A L Tの先生と英語担当の先生の2つの教室に分かれて、挨拶からはじまり、前回の授業で自分で考えた「Yes, I will」や「No, I won't」の答えになるような質問を先生から受けて答えたり、自分が先生に質問したりと、会話をしていました。

英語での会話がうまくいくかと緊張した様子でしたが、テストを覗いてみるとみんな堂々と受け答えしていてスムーズに英語で答えることができていました。

お昼休みにも一生懸命英語で練習している様子もありました。

「楽しく学ぶも取り入れて」

2025.6.26



期末テストを控えて、生徒のみんなは一生懸命勉強している姿が良く見られます。放課後学習会にも積極的に参加している生徒もいて、頑張っています。

国語の授業では、班で話し合っってプリントの答えを探したり、作者の考えをまとめたりする授業があったり、ゲーム要素を取り入れて文法を学習したりと、生徒が主体的に学べる工夫をしています。

テストもあるので、必死に勉強することもありますが、『学ぶことが楽しい』と思って、一生学び続けることができるようになってほしいと思っています。

「話し合いから、活動へ」

2025.6.12



1年生の理科の授業では「脊椎動物の特徴」を班で話し合いながら穴埋めし、答えをみんなで作っていく授業でした。みんなで一緒に一つの答えを協力して作り上げていく授業で、楽しく学習をしていました。

答えを黒板に書きに行くときも、「書きたい!」という意欲があふれ出す授業で、見ていても楽しくなりました。

学びを楽しむ心が育ってくればうれしいです。

「放課後学習会」

2025.5.27



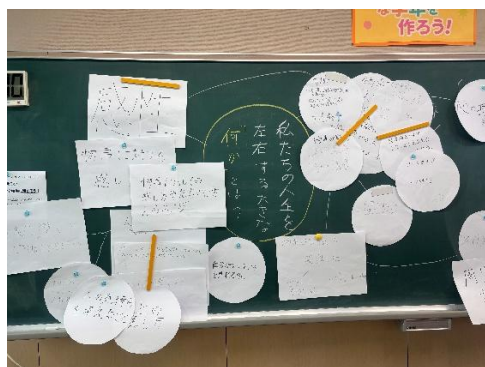
1学期の中間テストに向けて、放課後学習会が行われました。1年生は真剣に自分の課題と向き合い、2・3年生では、1人で課題に向き合ったり、教え合い自分たちで高め合ったりしていました。

自分たちで学び合うことは、分からないところを教えてもらってわかるようになるのと同時に、相手に説明することで自分の確認と定着になります。

テスト前の課題を自分たちで目標をたてて計画的に頑張る姿がとても素敵でした。

「道徳にも力をいれています」

2025.5.21

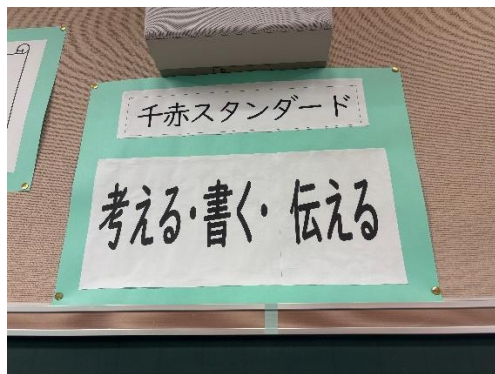


中学校では、教科の学力向上だけでなく、生きる基盤となる道徳教育にも力をいれています。3学年とも毎週先生がローテーションで授業を行い、様々な生き方についてみんなで考えていきます。

授業も、班で話し合っって意見を出し合ったり、自分自身と向き合ったりする時間をつくり、色々な考え方にふれていきます。

今週の1年生では、「私たちの人生を左右する大きな「何か」とは？」について考えました。

班で話し合い、たくさんの意見に触れることができていました。



中学校では全校あげての目標を千赤スタンダードとして「考える・書く・伝える」にしています。

将来に向けて学び続けるために、自分で考え、書き、相手に伝えることが大切だということでこのスタンダードになっています。

これは授業に限らず、どんな場面でも自分の考えていることを相手に伝える力は大切です。

この力を学校の授業を通してみんなができるようになってほしいと思っています。

HPには、「確かな学びをはぐくむために」ということで、授業のようすや学校で取り組んでいること、これから学校が取り組もうとしていることを掲載していきます。